

蔵書の点検による休館のお知らせ

2月2日(月)～9日(月)

蔵書の点検と整理のため、休館いたします。2月10日(火)から通常開館です。
休館中の本の返却は、図書館玄関左側の『返却ポスト』をご利用ください。
ただし、大型絵本と紙芝居はサイズが大きいためポストに入りません。
資料が傷む原因になりますので、開館中にカウンターにご返却ください。

第174回

芥川賞・直木賞

受賞作



芥川賞 『時の家』 鳥山まこと

青年は描く。その家の床を、柱を、天井を、タイルを、壁を、そこに刻まれた記憶を。目を凝らせば無数の細部が浮かび、手をかざせば塗り重ねられた厚みが胸を突く…。ある家の記憶を紡いだ小説。

鳥山まこと(とりやま・まこと)

兵庫県宝塚市生まれ。建築士でありながら作家として執筆活動を行う。三田文学新人賞受賞。



芥川賞 『叫び』 畠山丑雄

早野ひかるは「先生」に打ちのめされ、銅鐸と土地の来歴を学ぶ。かつてここには、満州に渡って「陛下への花束」を編み、紀元2600年記念万博を楽しみにしていた青年がいた…。恋愛政治小説。

畠山丑雄(はたけやま・うしお)

大阪生まれ。京都大学文学部卒。2015年「地の底の記憶」で文藝賞を受賞。



直木賞 『カフェーの帰り道』 嶋津輝

流行りに乗り切れない、長閑な「カフェー西行」で女給たちは朗らかに働いた。時代を映す鏡であった仕事「女給」を通し、大正から昭和を生きた市井の人生を描き出す。

嶋津輝(しまづ・てる)

東京都生まれ。「姉といもうと」でオール讀物新人賞を受賞。他の著書に「櫻がけの二人」など。

一般

児童

今月の新刊情報(一部)

いちばんやさしいAIリサーチの教本	亀田重幸/國光俊樹	それいきもののおかげです図鑑	今泉忠明/監修
ルポあなたの知らない民生委員	武井優	乱太郎とめぐるふしぎな世界	尼子騷兵衛
世界はいつまで食べていけるのか	パーツラフ・シュミル	日向丘中学校カウンセラー室③	まはら三桃
冤罪の深層	石原大史	うろおぼえ一家のおでかけ	出口かずみ
吉田修一と『国宝』の世界	酒井信	うちのおじょうさん	くまくら珠美
知らなきゃ損する新農家の税金	鈴木武/林田雅夫	めいたんていオレ	澤野秋文
魔法立学校の麗人執事③	新川帆立	オニのせつぶんたいじ	岡田よしたか
陰陽師 氷隠梅ノ巻	夢枕獏	小噺十二か月	川端誠
おまあ推理帖	諸田玲子	にぎりめしくんとりのむすびくん	てぶ

2月の展示テーマ

2025年の受賞図書の特集です。

受賞作 特集

『一場の夢と消え』松井今朝子【柴田錬三郎賞】
 『アフターブルー』朝宮夕【小説現代長編新人賞】
 『別れを告げない』ハン・ガン【読売文学賞 研究・翻訳賞】
 『脱露』石村博子【本田靖春ノンフィクション賞】 …他



おかしだいすき

みんなだいすきな「おかし」に関する本を集めました！



『王さまのお菓子』くらはしれい
 『おかしのずかん』大森裕子
 『おやつトランポリン』小池壮太
 『はじめてのチョコレシビ』明治
 …他

おにはそと！

ゆかいなおにが活躍する絵本はいかがですか？



『オニのふろめぐり』岡田よしたか
 『せつぷんのおに』伊藤秀男
 『おにのつ』おおつぼかずみ
 『オニのサラリーマン』大島妙子
 …他

本屋大賞ノミネート作は 来月のたよりに掲載です

『2025年本屋大賞ノミネート作品』
 の発表は2月6日(金)です。
 来月の図書館だよりで
 各ノミネート作品をあらすじ付で
 紹介予定です。ぜひご覧ください。



『がん情報ギフト』の 展示と配布を行っています。

国立がん研究センターが提供する
 「がん情報ギフト」の展示と配布を
 特設コーナーにて行っています。
 がんについて、様々な情報が載った資料を
 がんに関する本と共に並べます。
 配布用の冊子やリーフレットもありますので
 持ち帰ってゆっくり読んでいただくこともできます。
 お気軽にご利用ください。



12月 貸出ランキング

	大	人	子 ども	
1位	夜逃げ屋日記⑤	宮野シンイチ	ねこのすしやさん	KORIRI
2位	成瀬は都を駆け抜ける	宮島未奈	みーせーて	スギヤマカナヨ
3位	失われた貌	櫻田智也	パンどろぼうとりんごかめん	柴田ケイコ
4位	アフター・ユー	一穂ミチ	ぼくのねこ	鈴木ノリタケ
5位	フェイクに惑わされないための 情報を見抜く技術	瀬戸口誠	おもち！	村上康成

定例行事

参加自由・入場無料

読み聞かせ会

日時：毎週土曜日
 午前11時～(20分程)
 場所：おはなしのへや

こども上映会

『劇場版 鬼滅の刃』

無限列車編

日時：2月22日(日)
 午後1時30分～(116分)
 場所：情報研修室